

平成29年度

事業報告書



社会福祉法人 深浦町社会福祉協議会

平成29年度社会福祉法人深浦町社会福祉協議会事業報告書

総 括

1. 法人の運営

社会福祉法の一部を改正する法律の施行に伴い、定款の一部改正を基に役員・評議員の選任方法が改正され、さらに定数の削減等が行われましたが、役員・評議員の皆さんのご理解とご協力により、スムーズに選任等各種手続きをすることができました。

2. 事業の実施状況

大きな柱の一つでありました、第2次深浦町地域福祉活動計画は15名の委員の皆さんにご協力をいただき平成30年度から5年間の中長期目標を定めることができました。

当初予定された事業について関係各位のご協力のもと概ね実施できたものと思います。

特に、新たに町から委託を受けて脳の健康教室を実施したほか、生活支援体制整備事業では、生活支援サポーターを養成し、生活支援サポートセンターを設置するなど、今後の地域住民の生活支援の拡充を図っていきたいと思います。

また、権利擁護事業については、新たに2件の後見等の受任をしましたが、国の成年後見制度利用促進法の施行により、今後さらに支援者が増加してくるものと予想されます。

関係機関等との連携においては、従来からの福祉団体の事務局を担当したほか、町内の社会福祉法人及び介護保険事業者等による社会福祉法人等連絡会を組織し、社会福祉事業等における諸々の問題等について、情報交換や協議できる場を設けることができました。

しかしながら、介護員養成初任者研修は、受講希望者が予定数に達しないことにより中止としました。また、介護保険事業については、介護報酬の減額改定、総合事業への移行や、利用者の減少が社協経営に直接大きな影響を与えているという現状にあります。今後の経営のあり方について、検討していく必要があります。

3. 経営状況

事業の総括で説明したとおり、介護保険事業（訪問介護事業）の経営が厳しい状況にあり、社協全体の経営にも大きな影響を与えています。事業についての抜本的な見直しや経営改善が必要な状況です。

平成29年度については、職員1名の中途退職もあり、決算による資金収支については、予算で見込んだ額より赤字は解消されているが、単年度、損益計算（事業活動収支計算書）では、当期活動増減差額が大きくマイナスとなっており、黒字に転じられる取り組みをしていく必要があります。

※詳細は決算書参照

1-1 地域住民の主体的福祉活動の推進

(1) ほのぼのコミュニティ21推進事業の実施

- ・全地区を対象として実施
- ・コーディネーターの配置（専任職員1名の配置）
- ・要援護者の選定
- ・一人暮らし老人、高齢者等の要援護者の状況を把握し、安否確認の実施
- ・要援護者世帯 263世帯
- ・ほのぼの協力員 35グループ 95名
- ・ほのぼの協力員募集（広報紙等で募集）
- ・ほのぼのカレンダーの作成
- ・個別ケース検討会議 3回（3地区×1回）
- ・ほのぼの交流事業パンフレットを作成し、要援護者世帯へ配布

(2) 福祉安心電話の設置運営

- ・新規設置台数 5台
- ・退会者の取外し 10台
- ・電池交換
- ・年末の友愛訪問を実施
- ・着信状況

（平成30年3月31日現在）

通知状況				対応状況			
緊急	AC復電	AC停電	計	協力員を要請	緊急・協力員を要請	停電・協力員を要請	計
8	0	16	24	0	1	2	3

・地区別設置台数

No.	地区	台数	No.	地区	台数	No.	地区	台数	No.	地区	台数
1	船作	1	10	12区	3	19	晴山	1	28	岩崎下	0
2	横磯	3	11	長慶平	0	20	田野沢	0	29	岩崎中	2
3	3区	0	12	東野	1	21	北金1区	0	30	岩崎上	1
4	4区	0	13	広戸	1	22	北金2区	1	31	正久	1
5	5区	0	14	相野山	1	23	北金3区	0	32	森山	2
6	6区	2	15	塩見崎	1	24	関	4	33	松神	0
7	7区	2	16	松原	0	25	柳田	2	34	黒崎	2
8	崎の町	1	17	麩木	3	26	岩坂	1	35	大間越	0
9	川原町	1	18	風合瀬	3	27	沢辺	0	合計台数		40

※追良瀬地区火災で、電話回線が断絶したため、緊急通報されなかったが、福祉安心電話の火災警報により、人名被害がでなかったという事例あり

(3) 小地域福祉活動モデル地区の指定

・モデル地区 広戸・崎の町2か所が継続指定。5区の新規指定

1. 実施した活動

No.	実施地区	区分	活動名	実施内容
1	広戸 (3年目)	1	見守り、声かけ	・町広報配布時の声かけ
		4	環境整備	・生活道路の草刈、枝切り、落葉処理、除雪等 ・空家状況、確認点検
2	崎の町 (2年目)	2	地域の世代間交流等の交流事業	・全世帯を対象とした軽スポーツ大会の開催、子供会と老人クラブ会員との交流食事会 ・スポーツin崎の町(実施日:6/3)給食(懇親) ・秋のグランドゴルフ大会(実施日:9/1)給食(懇親)
		3	福祉に関する研修会や体験事業	・地区独自の生きがい活動の実施 ・自治住民の健康づくりに森林セラピーを取り入れ、十二湖の森から元気をいただく(実施日:10/21)給食(懇親)
		5	その他、社協会長が認めた事業	・地域の環境事業 ・夕陽ヶ丘公園及び避難道の年2回の草刈春(実施日:5/13)秋(実施日:9/16) 秋の草刈り終了後、グランドゴルフ大会の実施
3	5区 (1年目)	2	地域高齢者との交流	・町民と寿クラブ会員の参加で町福祉課とケアセンターの職員にお願いし、介護サービスの利用やしきみについてと、減塩の食事を試食し、日常生活等の相談・交流を行った。 ・センター内で軽スポーツの競技の実施。 ・深浦交番から振り込めサギの防止、夜間などの交通安全のパンフレットをいただき全員に配布した。 ・サギの体験談の紹介。バーベキューを食し、非常食の試食も合わせて行った。

2. 実施できなかったが、今後実施したい活動等

No.	活動名	内容
1	交流会	・昼食会、買物代行

3. 感想やご意見

<p>・予想以上の低温と雪で、坂道の融雪剤散布、また、空家前除雪、一人暮らしの家の除雪が多かった。</p> <p>・交流会については、3月10日の自治会総会において、11月10日に、自治会会員による交流会(懇親会)をすると決定し、役員で準備中である。</p> <p>・今後、事業は終わるが、活動としては、このまま続くと思いますので、何かありましたら、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>・青森県は短命県と言われ、高齢化や高度医療により財源が厳しくなっているのが現況であります。そこで、崎の町では短命という課題に対し、軽スポーツを通じて食と運動をテーマに、生涯にわたる健康、体力づくりで明るく「生き生きのびのび」した暮らしのできる町づくりを考え前進してまいります。今後も引き続き、崎の町自治会へご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>・寿クラブ会員との合同事業ということで、両会員の取り組みに力が入り、いつも違う親睦の場となりました。深浦交番の方からも講演を行うことを考えたのですが、日程があわず、パンフレットの配布となりましたが、サギの体験等もあり、皆さん様々、勉強になったのではないのでしょうか。交流会は寿クラブとの誕生会の日とぶつけたため、にぎやかになりました。楽しい時間を過ごしお腹もいっぱいになり、良い時間を持てたと思います。</p>
--

1-2 当事者の社会参加の促進

(1) いきいき交流会の開催（共同募金受配事業）

No.	開催日	会場	参加者	内容
1	7月21日	・台風の影響のため中止		
2	12月13日	多目的ホール	一人暮らし高齢者 93名	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴、会食、レクリエーション ・青い鳥保育園の園児の遊戯 ・鯉ヶ沢警察署の寸劇・あけぼの会踊り等 ・カラオケ披露 ・お楽しみ抽選会

(2) シルバーバンク事業の運営

- ・高齢者の生きがいと社会参加促進のための、シルバーバンクの運営
- ・シルバーバンク会員 18名（平成30年3月31日現在）
- ・作業実績

No.	作業日	作業内容	作業人数	作業時間
1	6月19日	機械除草	1	4
2	7月31日	機械除草	1	5
3	8月6日	機械除草	1	4
4	8月26日	機械除草及び枝伐採	1	4
5	1月26日	除雪	1	1
6	1月30日	除雪	1	1
7	2月7日	除雪	1	2
8	2月7日	除雪	1	1
9	2月9日	除雪	1	1
10	3月7日	植木鉢の移動	3	3
合 計			12	26

(3) 福祉団体等への活動支援

- ・深浦町社会福祉法人等連絡会事務局
連絡会の組織及び運営と各種会議等の開催
- ・深浦町老人クラブ連合会事務局
連合会の運営と各種会議、行事の開催
- ・深浦町心の福祉会（身体障害者福祉会）事務局
福祉会の運営と各種会議、行事の開催
- ・深浦町白百合福祉会（母子寡婦福祉会）事務局
福祉会の運営と各種会議、行事の開催
- ・青森県共同募金会深浦町共同募金委員会事務局
委員会の運営と各種会議、行事の開催
- ・西郡老人クラブ連合会事務局
連合会の運営と各種会議、行事の開催

※平成29年度共同募金実績

目 標 額	1,490,000	
実 績 額	1,527,560	
内 訳	戸別募金	1,384,720
	街頭募金	29,061
	学校募金	84,456
	職域募金	992
	その他	28,331
達 成 率	102.5%	

2-1 介護保険事業等の運営

(1) 介護保険事業の運営

①訪問介護事業の実施

- ・生活介護、身体介護、通院等乗降介助により要介護者の生活の自立を図った
- ・訪問介護事業利用者の所得に応じた利用料軽減制度の実施
- ・訪問介護員 9名（兼務含む）
- ・3月末訪問利用者 18名
- ・年間利用実績

区分	訪問利用者	身体介護		生活援助		身体+生活		乗降介助		合計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	20	3	3.0	105	103.2	0	0.0	50	76.0	158	182.2
5月	21	4	3.9	116	113.6	0	0.0	44	64.0	164	181.5
6月	21	6	6.4	122	117.2	0	0.0	62	91.0	190	214.6
7月	22	5	4.8	107	104.2	0	0.0	46	53.0	158	162.0
8月	22	4	3.9	90	88.3	4	6.0	48	51.0	146	149.2
9月	19	4	3.9	92	89.5	4	5.9	44	47.1	144	146.4
10月	22	3	3.0	96	94.5	5	7.4	51	56.0	155	160.9
11月	23	4	2.2	92	90.4	4	5.9	36	38.7	136	137.2
12月	22	7	4.2	86	83.1	8	11.5	32	44.7	133	143.5
1月	18	7	3.0	70	68.5	4	5.9	20	22.1	101	99.5
2月	18	4	1.6	72	70.5	2	3.0	20	23.0	98	98.1
3月	18	4	1.9	83	80.7	0	0.0	16	17.9	103	100.5
合計	246	55	41.8	1,131	1,103.7	31	45.6	469	584.5	1,686	1,775.6

②介護予防訪問介護事業の実施

- ・3月末訪問利用者 0名（介護予防・日常生活支援総合事業へ移行）
- ・年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問利用者	9	8	5	4	3	2	2	1	1	1			36
訪問回数	48	52	35	25	21	13	12	9	8	8			231
訪問時間	40.3	43.4	29.2	20.9	17.5	10.8	10.0	7.5	6.7	6.7			193.0

③介護予防・日常生活支援総合事業 訪問型サービスの実施

- ・3月末訪問利用者 12名
- ・年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問利用者		2	5	7	7	8	8	8	8	8	12	12	85
訪問回数		14	30	40	34	45	52	46	46	40	58	71	476
訪問時間		11.7	25.0	33.7	28.6	38.1	44.5	38.3	36.7	32.6	46.2	56.3	391.7

④訪問入浴介護事業の実施

- ・自力での入浴が困難な方を、訪問入浴車により、自宅の居室内で入浴させ身体の清潔保持を図った
- ・3月末訪問利用者 3名
- ・年間利用実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問利用者	5	5	4	4	3	3	3	4	4	5	3	1	44
訪問入浴回数	14	15	9	9	9	8	6	8	12	11	8	7	116

⑤居宅介護支援事業の実施

- ・要介護者の自立した生活を維持するため、利用者の希望に即したケアプランの作成を実施した
- ・年間利用実績

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	26	25	26	25	24	24	26	28	27	26	25	23	305
要介護2	10	13	13	13	15	14	14	15	13	13	13	12	158
要介護3	13	12	10	9	10	13	13	13	14	14	13	13	147
要介護4	7	6	6	5	4	4	2	2	2	4	3	3	48
要介護5	2	2	2	2	1	2	3	3	3	2	1	1	24
合 計	58	58	57	54	54	57	58	61	59	59	55	52	682

⑥介護認定調査の受託

- ・認定調査員(介護支援専門員)による調査
- ・年間利用実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	5	6	10	7	7	7	9	4	10	9	9	7	90

⑦介護予防支援業務の受託

- ・介護予防支援計画及び介護予防ケアマネジメントの作成業務の受託
- ・年間利用実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防支援	8	8	5	5	5	5	5	4	4	5	3	1	58
ケアマネジメント	1	2	5	7	7	12	10	10	8	11	11	11	95
合 計	9	10	10	12	12	17	15	14	12	16	14	12	153

(2) 障害福祉サービス事業の運営

①居宅介護・重度訪問介護事業の実施

- ・障害者(児)へのホームヘルプサービス事業の実施
- ・3月末訪問利用者数 5名
- ・年間利用実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問利用者	5	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	59
家事 援助	回数	57	50	55	59	58	60	58	56	62	59	55	680
	時間	52.5	45.5	50.3	54.5	43	56	54	52	57.5	54.5	55	625.8
通院乗降(回数)	6	4	4	12	8	6	6	8	8	6	8	6	82

②行動援護事業の実施

- ・利用実績なし、また、行動援護資格のある訪問介護員が退職のため、平成30年1月1日付で休止中

③特定・障害者（児）相談事業の実施

- ・障害者(児)が適切なサービスを受けられるよう支援する事業の実施
- ・3月末訪問利用者数 9名
- ・年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	7	8	6	4	5	2	5	6	5	3	5	9	65

④同行援護・移動支援事業の実施

- ・利用実績なし

⑤重度障害者訪問入浴事業の実施

- ・利用実績なし

(3) 要支援者等外出支援事業の実施

- ・福祉有償運送事業許可を継続し、ケア輸送・介護輸送・障害輸送を実施
- ・登録者 38名（内訳：ケア輸送11名、介護輸送24名、障害輸送3名）
- ・年間利用実績

区分	利用件数			走行キロ			営業収入		
	ケア	介護	障害	ケア	介護	障害	ケア	介護	障害
4月	4	25	3	169.0	2,628.1	374.6	14,880	102,000	14,000
5月	6	23	2	475.0	2,367.0	250.2	32,040	93,000	9,500
6月	6	32	2	503.0	2,968.6	250.0	38,040	124,500	9,500
7月	7	23	6	448.0	2,442.9	706.8	32,040	94,000	28,500
8月	4	24	4	291.0	2,540.7	552.3	21,240	99,000	21,500
9月	6	22	3	702.0	2,402.4	306.8	40,440	91,500	13,500
10月	4	26	3	343.0	2,645.0	312.2	20,040	104,500	13,500
11月	2	18	4	95.0	1,613.6	459.9	6,720	66,000	19,500
12月	8	16	4	396.4	1,562.7	465.6	31,920	60,500	19,500
1月	9	10	3	583.0	609.7	312.8	46,320	33,500	13,500
2月	6	10	4	319.0	833.2	469.6	28,320	35,500	19,500
3月	5	9	3	319.0	873.6	287.0	20,040	34,500	12,000
合計	67	238	41	4,643.4	23,487.5	4,747.8	332,040	938,500	194,000

2-2 地域福祉活動の推進

(1) 生きがい活動支援事業の実施

- ・町内全地区において毎週1回高齢者の、生きがいづくりとレクリエーションを実施
- ・運動指導員を配置し、健康増進の活動を実施
- ・合同交流会の開催
- ・生きがい活動支援員9名を委嘱
- ・年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実施地区	33	33	33	33	33	33	33	33	32	32	32	32		
実施回数	130	119	140	133	108	124	136	141	119	127	125	133	1,535	
参加延人員	1,178	1,059	1,232	1,091	902	1,077	1,166	1,220	1,031	1,039	1,014	1,141	13,150	
内訳	男	95	89	103	100	72	98	108	111	97	108	101	118	1,200
	女	1,083	970	1,129	991	830	979	1,058	1,109	934	931	913	1,023	11,950

(2) 食の自立支援事業の実施

- ・一人暮らし高齢者・高齢者世帯を対象に配食サービスを実施
(深浦地区対象 1食300円個人負担)
- ・「桃の木」で調理された弁当を社協で配達する(週2回配達)
- ・年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	3	3	4	5	5	5	7	8	7	9	9	9	74
延利用数	20	26	36	38	40	30	52	64	58	59	68	76	567

(3) 高齢者等の生活支援事業の実施

①介護保険事業等制度外サービス等の実施(ふれあい支援事業)

- ・介護保険サービスや障害福祉サービスで提供できないサービスを保険外で実施した
主なサービス内容は、病院内での院内介助であった
料金は30分まで500円、以下30分毎に500円を加算とした
- ・年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実利用者数	8	8	8	8	10	9	11	10	10	10	7	7	106	
内訳	介護	4	5	6	6	6	5	8	7	5	5	2	3	62
	障害	2	2	2	1	3	2	2	2	2	2	2	24	
	外出	2	1	0	1	1	2	1	1	3	3	3	20	
延利用者数	12	8	17	11	12	10	12	11	14	11	9	7	134	
内訳	介護	7	5	14	8	7	5	8	7	8	5	2	3	79
	障害	3	2	2	2	4	3	3	3	3	3	4	2	34
	外出	2	1	1	1	1	2	1	1	3	3	3	2	21

②生活支援体制整備事業の実施

- ・生活支援コーディネーターを配置（選任職員2名配置）
- ・各種研修会等に参加
- ・生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体の設置及び開催

No.	月 日	案 件
1	7月 20日	・平成29年度生活支援サポーター養成講座開催について
2	11月 24日	・生活支援サポーター養成講座の結果について ・生活支援サポーター登録者の状況について ・生活支援サポーター派遣事業のPRについて ・第2・3回生活支援サポーター養成講座の日程及び講義内容について
3	3月 15日	・平成29年度事業実績について ・平成30年度事業計画案について

- ・生活支援サポーター養成講座の開催

本講座は、町が地域包括ケアシステムを構築するにあたり、住民が高齢者を支える地域づくりを進めるために、新たな担い手として養成し社会参加を促進すること目的に開催した

No.	月 日	場 所	時 間	受講者
1	9月 28日	ゆとり多目的ホール	13:00～16:10	14名
2	1月 28日	ゆとり健康相談室	13:00～15:30	11名
3	2月 3日	ゆとり健康相談室	13:00～15:30	5名

- ・生活支援サポーター派遣事業（7月から生活支援サポートセンター運営）

高齢者がいくつになっても住み慣れた地域で安心して暮らせていける社会の実現を基本理念として、日常生活を継続するために見守り等が必要な高齢者等に対し、生活支援サポーターを派遣することにより、高齢者等が安心して日常生活を営むことができるよう、地域で支援することを目的に運営した

利用登録者	生活支援サポーター登録者	利用実績
19名	52名	2件（玄関前の除雪）

（4）脳健康教室の実施

- ・町からの受託により実施
- ・脳健康教室サポーター10名を委嘱
（サポーター説明会 4/25、サポータースタート研修 5/10、楽習者説明会 5/31）
- ・町内3地区での実施（6月から11月の6ヶ月間実施）

No.	会 場	実施曜日
1	深浦（フィットネスプラザ）	毎週火曜日
2	岩崎（ふれあいと創造の館）	毎週水曜日
3	大戸瀬（大戸瀬支所）	毎週金曜日

- ・3教室合同交流会実施（西目屋村 9/21） 21名参加
- ・楽習者27名 内、修了者25名（修了式 11/21）
- ・修了者へアンケート調査の実施
- ・いきいき交流会（一人暮らし高齢者の集い 12/13）にて、教室の実演と体験でPR

3-1 福祉意識の高揚と人づくり

(1) 第13回深浦町社会福祉大会の開催（共同募金受配事業）

- ・期 日 平成29年10月23日（月）
- ・会 場 深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」多目的ホール
- ・参加者 約250名
- ・内 容 オープニングセレモニー「十二湖太鼓」岩崎中学校生徒
式典（4個人の表彰）
福祉作文の発表 管内小中学校の児童生徒6名
講 演 演 題「笑って！学んで！認知症を理解しよう～認知症の症状とその対応～」
講 師 十和田市立中央病院 診療部長 竹内 淳子 氏
じゅんちゃん一座寸劇「姑 VS 嫁 絶対おまえが盗ったんだ！！」

(2) 福祉人材の育成

- ・介護員養成初任者研修を実施する予定でしたが、受講者が少ないため中止

3-2 福祉教育の推進

(1) ボランティア推進校の指定（共同募金受配事業）

- ・各校の活動状況一覧
＜平成29年度において実施した行事＞

実施行事名	実施校	内容等
各種募金活動	5	緑の羽根募金・赤い共同募金
体育祭・運動会・文化祭・学習発表会	5	地域住民を来賓として招待
環境美化活動	5	沿道、公園、海岸のゴミ拾い
リサイクル活動・車椅子寄贈	4	資源ゴミの回収、車椅子寄贈
交流活動	3	学区小学生、介護施設利用者との交流
深浦3小学校合同芸術鑑賞教室	3	演劇鑑賞会に、保護者・お年寄りを招待
人権啓発のための花植え付け	3	人権文字入りのプランターへ花苗植え付け
深浦町社会福祉大会への参加	3	福祉作文の出展、大会への発表
サケ・マス・ヤマメ稚魚放流	2	放流体験を通じて命の尊さを学習
あいさつ運動	2	校内でのあいさつ運動
稲作・餅つき体験・おにぎり大会	2	稲作体験をすると共に、収穫した米で餅つきを行う
認知症サポーター養成講座	2	認知症について学び、理解を深める
地域ボランティアによる読み聞かせ活動	2	本の読み聞かせ活動
高齢者疑似体験	2	高齢者の身体的な状況を体験し、思いやりの心を育てる
外部講師による講話	1	昔の話、命の誕生・生命尊重について
年賀状	1	地域の住民へ年賀状を作成・発行し、交流を図る
全校遠足	1	地域住民と交流を図る
卒業記念書道	1	卒業にあたっての感謝や決意を書道で表す
追良瀬川生き物調査	1	追良瀬川の水生生物について学ぶ
地区児童委員との情報交換会	1	地区の児童委員と地域の状況について情報交換
深浦町社会福祉協議会に寄付	1	文化祭のバザーの売上の一部を寄付
昔の暮らし	1	昔の暮らしや道具から知恵や苦労を学ぶ

今後検討している行事	内 容 等	学校名
高齢者との交流	はまなす荘に訪問し、高齢者と交流する	深浦中学校

＜感想・意見等＞

・はまなす荘を訪問したり、高齢者疑似体験や認知症サポーター養成事業など学習の機会を設定したりして、社会福祉に対する意識を高めることができた。また、読み聞かせ会など読書を活発にするための働きかけを積極的に行い、知的な面ばかりでなく社会福祉の基盤となる豊かな心を育むこともできた。

今年度もボランティア予算を配分していただいたことにより、積極的に体験の場を設定することができた。深浦町社会福祉協議会に感謝申し上げたい。(深浦小学校)

・児童数減少により、委員会的人数も減少し、一人一人の役割が多くなってきた。そのため、老人クラブとの年賀状の交流を実施するのが困難になったことが残念である。

年賀状の交流が出来なかった分、一部の老人ホームになるが、昨年同様、車いすの寄贈を予定した。車いすが納入されたのが2学期末になってしまい、予定通りに実施することができなかった。来年度は、早めに計画して進めていきたい。

これからも、限られた時間の中で何ができるか模索しながら進めていきたい。(修道小学校)

・中学生の心の成長のため、また、学校の果たすべき役割の一部として、ボランティア活動は重要だと思います。しかし授業時間確保のため、行事を精選する必要もあります。来年度に向けて取捨選択しながら計画していこうと考えています。よろしくをお願いします。(深浦中学校)

・体育大会では、ご招待した地域のグループホームの高齢者の方に観覧していただきました。また、高齢者の方を対象とした特別来賓競争「宝さがし」でも楽しんでいただきましたが、昨年同様に、天候の関係で充分楽しめなかったのが残念でした。

交流活動の一環（大中祭の宣伝活動）として、修道小学校と介護老人保健施設（しらかみのさと）においてヨサコイソーランを披露しとても喜ばれました。

大中祭（文化祭）では、高齢者を含めた地域の方々の来校者が昨年度以上に増え、「食券無料配布」等がとても喜ばれ、楽しみにしている高齢者もいたため、来年度も継続していきたい。

年賀状は、礼状（返事）が送付されたりしているので、今後も継続を考えていますが、年々高齢者が亡くなり、個人情報保護の関係から新たな高齢者の住所を教えて貰えないため、何かいい方法がないか模索中です。(大戸瀬中学校)

(2) 高校生ボランティアスクールの実施

・高校生ボランティアの活動 3回 延7名参加

No.	月 日	行 事 名	参加人数
1	6月 11日	ひまわり号	3名
2	6月 29日	花いっぱい運動	3名
3	8月 19日	はまなす荘夏まつりボランティア	1名

(3) 高齢者疑似体験・車いす体験の実施

・高齢者疑似体験の実施（深浦小学校・いわさき小学校）

(4) 福祉の作文集の発行（共同募金受配事業）

・小中学校生徒による福祉作文集の発行350部

3-3 ボランティア活動の推進

(1) ボランティアセンター事業の実施（共同募金受配事業）

- 1) 推進体制
 - ・ボランティア活動推進協議会委員の設置 12名
- 2) ボランティアの登録状況（平成30年3月現在）
 - ・登録の状況

団体	2団体	62名
個人		10名
合計		72名
 - ・保険加入状況 400名
- 3) その他の事業等
 - ・切手等収集ボックスの設置（1カ所）
 - ・ボランティア活動の依頼
いきいき交流会、町社会福祉大会、赤い羽根街頭募金

(2) 災害ボランティアネットワークの構築

- ・つがる西北五管内での広域支援体制を検討
- ・避難訓練の参加・実施
- ・県総合防災訓練災害ボランティア受付訓練

4-1 福祉情報の提供

(1) 社協だよりの発行（共同募金受配事業）

- ・各地区の行政連絡員を通して毎戸配布及び町内各公共関係機関50件へ配布

No.	発行日	発行部数	内 容
第71号	5月26日	4,000部	・事業計画、予算・社協会費の納入お願い・社会福祉法人連絡会発足等
第72号	8月10日	4,000部	・生きがい活動合同研修会・事業報告、決算報告・一年間の歩み等
第73号	9月29日	4,000部	・災害ボランティア・赤い羽根運動・社会福祉大会の開催案内等
第74号	11月24日	4,000部	・社会福祉大会開催・生活福祉資金・生活支援サポーター事業等
第75号	1月26日	4,000部	・新年のあいさつ・生活支援サポーター事業の現況・いきいき交流会等

(2) 社協ホームページの開設

- ・インターネットを通じた情報の提供

(3) 第1次深浦町地域福祉活動計画の周知

- ・ホームページに計画書を掲載

4-2 相談体制の確立

(1) 心配ごと相談事業の実施

- ・事務局・介護職員による相談業務
- ・相談の実績

相談事項	生計	住宅	医療	母子 父子 福祉	老人 福祉	苦情	その他	合計
取扱件数	12	1	1	1	8	1	25	49
処理 状況	解決	12	1	1	8		24	46
	他機関			1			1	2
	その他					1		1

(2) 福祉サービス苦情解決第三者委員会の設置

- ・第三者委員3名を委嘱し、相談、苦情解決体制を構築
- ・研修会等への参加

4-3 生活支援体制の確立

(1) たすけあい資金貸付事業の実施

- ・一時的な生活資金の確保のため、20万円を限度とする無利子の一時資金
- ・3万円を限度とする無利子の緊急小口資金
- ・制度のPRと償還指導の実施
- ・29年度貸付申込、決定件数及び金額 (単位：円)

申込件数	金額	決定件数	金額
7	510,000	6	310,000

※申込1件20万円は、辞退となる

- ・29年度末貸付者件数及び貸付金残高

貸付者件数	金額
8	546,000

(2) 生活福祉資金貸付事業の実施

- ・制度をPRし有効活用を図る
- ・利用相談及び貸付、償還指導の実施(年1回)
- ・貸付申込0件 ・相談件数4件
- ・平成29年度償還実績 (単位：円)

No.	資金種類	償還計画			償還実績			償還率 %
		貸付元金	貸付利子	延滞利子	貸付元金	貸付利子	延滞利子	
1	総合支援資金	962,960	36,720	0	246,160	8,840	0	25.56
2	更生資金	2,114,573	222,140	6,639,629	179,440	20,560	0	8.49
3	更生資金(障害)	913,000	126,000	4,504,848	157,950	22,050	0	17.30
4	生活資金	0	0	113,011	0	0	1,000	-
5	福祉資金	1,051,360	56,700	0	0	0	0	0.00
6	教育支援資金	9,482,560	0	5,641,146	3,474,220	0	1,042,706	36.64
7	療養・介護等資金	117,845	9,120	422,219	2,000	0	0	1.70
8	緊急小口資金	58,310	0	7,545	44,650	0	0	76.57
	合計	14,700,608	450,680	17,328,398	4,104,420	51,450	1,043,706	27.92

(3) 権利擁護事業の推進（成年後見制度利用支援、日常生活自立支援事業）

① 日常生活自立支援事業の実施

- ・生活支援員3名を推薦し、研修会に参加
- ・利用者4名

② 法人後見事業の実施

- ・受任件数（平成30年3月31日現在）

類 型	受任状況		被後見人等の区分	被後見人の状況		申立の状況	
	受任中	終 了	認知症	身寄りがない	親族有り支援困難	親 族	首 長
後 見	5	1	5(1)	0	5(1)	1(1)	5
補 佐	0	0	0	0	0	0	0
補 助	1	0	1	0	1	0	0
計	6	1	6(1)	0	6(1)	1(1)	5

※（ ）内は終了者

- ・平成29年度法人後見受任者及び終了者の状況
 - 1) 新規受任・・・2件（類型：後見1件、補助1件）
 - 2) 終了者・・・0件
- ・受任者への支援
 - 1) 金銭管理、財産管理及び身上監護の実施
 - ①毎月の収入確認、利用料、医療費等の支払い
 - ②介護サービス、入院等の契約事務
 - ③毎月本人との面会による状態確認、必要に応じて親族への報告
- ・権利擁護事業に関する研修会への参加
 - 1) 成年後見制度緊急シンポジウム（東京都）
 - 2) 成年後見制度利用促進フォーラム（東京都）
 - 3) 法人後見実施社協事業検討会（青森市）
 - 4) つ西北五権利擁護事業検討会（つがる市）2回
 - 5) 中核機関設置に向けた検討会（鱒ヶ沢町）2回
- ※深浦町小規模のあり方検討委員会参加

5月から8月まで4回の検討委員会へ工藤事務局長が委員に委嘱され出席
- ・その他

法人後見予定者の死後事務支援の実施1件

(4) 生活困窮者自立支援事業への協力

- ・県社協・西北地域自立相談窓口への橋渡し
- ・支援調整会議への参加
- ・支援対象世帯4件
- ・研修会へ参加
- ・フードバンクの利用3件

5-1 町社協組織の強化

(1) 理事会・評議員会の充実

①理事会の開催

No.	開催日	会場	出席者	議案
1	5月25日	健康相談室	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度監査報告 ・平成28年度事業報告について ・平成28年度深浦町社会福祉協議会会計収支決算について ・平成29年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算案について ・次期役員候補者の協議について ・辞任による分会長の選任について ・深浦町生活支援サポーター派遣事業実施要綱案について ・深浦町生活支援サポートセンター運営規程案について ・深浦町生活支援サポーター派遣事業費用徴収規則案について ・連絡報告事項
2	6月12日	健康相談室	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長の選任について ・各種委員会委員の選任について ・経理規程の一部改正について ・連絡報告事項
3	9月22日	健康相談室	理事 9名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・第13回深浦町社会福祉大会の開催について ・平成29年度共同募金運動について ・県指導監査の結果状況報告 ・会長の職務の執行状況報告 ・定款施行細則の改正について ・その他報告連絡事項
4	12月4日	不老ふ死温泉	理事 7名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度上半期監査結果報告について ・平成29年度深浦町社会福祉協議会資金収支補正予算案について ・第2次深浦町地域福祉活動計画案の承認について ・平成30年度深浦町補助金等の要望について ・県指導監査の結果について ・役員等報酬及び費用弁償規程の一部改正について ・報告連絡事項（今後の予定等について）
5	3月22日	健康相談室	理事 7名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算案について ・定款の一部変更について ・役員報酬及び費用弁償規程の一部改正について ・役員・評議員の損害賠償保険制度へ加入について ・会員並びに分会の組織に関する規程の一部改正について ・平成30年度深浦町社会福祉協議会事業計画案について ・平成30年度深浦町社会福祉協議会会計収支予算案について ・深浦町社会福祉協議会自己評価結果について ・職員給与規程の一部改正について ・パートタイマー等就業規則の一部改正について ・評議員会へ提出する議案について ・会長の職務の執行状況について ・辞任による地区分会長の選任について ・介護予防・日常生活支援総合事業訪問型サービス事業運営規程の制定について

②評議員会の開催

No.	開催日	会場	出席者	議案
1	6月12日	多目的ホール	評議員 19名 理事 2名 監事 2名	・平成28年度監査報告 ・平成28年度事業報告について ・平成28年度深浦町社会福祉協議会会計収支決算について ・平成29年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算案について ・社会福祉法改正による役員の選任について ・報告連絡事項
2	12月4日	不老ふ死温泉	評議員 21名 理事 2名 監事 1名	・平成29年度上半期中間監査結果報告について ・平成29年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算案について ・第2次深浦町地域福祉活動計画案の承認について ・県指導監査の結果について ・役員等報酬及び費用弁償規程の一部改正について ・報告連絡事項
3	3月28日	多目的ホール	評議員 22名 理事 2名	・平成29年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算案について ・定款の一部変更について ・役員等報酬及び費用弁償規程の一部改正について ・会員並びに分会の組織に関する規程の一部改正について ・平成30年度深浦町社会福祉協議会事業計画案について ・平成30年度深浦町社会福祉協議会会計収支予算案について ・深浦町社会福祉協議会自己評価結果について ・その他報告連絡事項

③監査会の開催

No.	開催日	会場	出席者	議案
1	5月15日	健康相談室	監事 3名	・平成28年度深浦町社会福祉協議会事業の実施状況及び資金の収支の状況並びに財産の状況について
2	11月13日	健康相談室	監事 3名	・県指導監査結果について ・平成29年度上半期深浦町社会福祉協議会事業の実施及び資金の収支の状況並びに財産の状況について

(2) 地区分会の組織と活動強化

①分会長会議の開催

No.	開催日	会場	出席者	議案
1	5月25日	多目的ホール	分会長 28名	・平成29年度社協事業について ・平成29年度社協一般会費の納入について ・平成28年度共同募金実施報告及び平成29年度共同募金運動実施計画について
2	9月22日	多目的ホール	分会長 24名	・平成29年度一般会費実績額について ・平成29年度分会推進費交付について ・平成29年度共同募金運動について
3	12月4日	不老ふ死温泉	分会長 19名	・研修「地域あんしん保証プロジェクト事業について」

②組織と活動強化

- ・分会推進費を交付し小地域での活動を支援
- ・小地域モデル事業の指定3地区

(3) 第2次深浦町地域福祉活動計画策定

- ・策定委員会の設置 15名
- ・策定委員会開催状況

No.	開催日	協 議 内 容
1	4月24日	・委員長及び副委員長の選任 ・地域福祉活動計画の概要説明 ・今後のスケジュールについて
2	10月17日	・地域福祉活動計画素案の確認 ・今後のスケジュールについて
3	11月24日	・地域福祉活動計画原案の確認

- ・町民福祉意識調査の実施
- ・第2次地域福祉活動計画書の発行(3月)

(4) フィットネスプラザゆとりの管理

- ・社協活動拠点としての町指定管理を継続
- ・多目的ホール等施設の貸出し及び入浴、施設利用料の徴収
- ・施設及び設備、器具の維持管理、図書の貸出し
- ・年間利用者の状況

入浴者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
有 料 分	1 回 券	大人	401	589	491	607	1,166	500	467	353	432	312	238	340	5,896
		小人	29	29	13	25	193	27	27	21	19	20	10	25	438
		幼児	28	25	25	44	106	14	26	16	19	16	10	21	350
		クーポン	9	19	5	8	15	5	11	13	6	10	1	3	105
	回 数 券	大人	1,405	1,431	1,443	1,375	1,762	1,372	1,482	1,546	1,504	1,116	995	1,357	16,788
		小人	0	2	1	0	13	2	1	0	8	2	0	0	29
		幼児	0	0	0	0	3	4	2	0	4	5	2	2	22
	有料小計		1,872	2,095	1,978	2,059	3,258	1,924	2,016	1,949	1,992	1,481	1,256	1,748	23,628
	老人用無料券		872	611	535	397	474	420	386	388	445	1,159	1,080	954	7,721
	入浴者合計		2,744	2,706	2,513	2,456	3,732	2,344	2,402	2,337	2,437	2,640	2,336	2,702	31,349
施設利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
多目的 ホール	回数	17	21	27	22	17	21	18	26	14	8	10	17	218	
	人数	204	541	740	694	193	488	340	762	305	89	295	244	4,895	
健 康 相談室	回数	7	8	2	4	2	2	3	5	3	1	3	4	44	
	人数	52	279	37	31	13	23	26	95	48	19	65	73	761	
研修室	回数	0	1	0	0	0	1	1	2	1	0	1	0	7	
	人数	0	30	0	0	0	10	10	50	20	0	30	0	150	

5-2 職員体制の強化

(1) 職員の処遇安定

- ・ 定期昇給、昇格の実施
- ・ 人事異動、事務分担の変更
- ・ 福利厚生センターへの加入
- ・ 定期健康診断受診

(2) 福祉専門職としての資質向上

- ・ 専門職としての資格取得の支援
- ・ 打合せ会や内部研修を定期的実施

5-3 財政基盤の整備

(1) 会費制度の理解と加入促進

- ・ 広報等を通じた会費の趣旨の周知
- ・ 賛助会費の加入促進

(2) 公費助成の確保

- ・ 町と連携した事業の取り組みによる補助事業、受託事業の実施

(3) 収益事業による自主財源の確保

- ・ 自動販売機、売店の設置による利益を社会福祉事業へ活用

(4) 共同募金運動への協力

- ・ 社協だよりへ募金活動協力依頼掲載
- ・ 一般募金、街頭募金の協力
- ・ NHK 歳末たすけあい事業の実施（ふれあい交流会）

(5) 基金・積立金の運用

- ・ 利息を社会福祉事業へ活用

その他

(1) 市町村社会福祉協議会連絡会への参加

- ・ 総会、役員会、幹事会、町村部会へ参加
- ・ 連絡会主催の研修会へ参加

(2) つがる西北五社会福祉協議会事務局長連絡会への参加

- ・ つがる西北五社会福祉協議会事務局長連絡会への参加
- ・ つがる西北五社会福祉協議会職員連絡会との連携した事業の実施

(3) 各種職能団体への参加

- ・ 青森県社会福祉士会、西北五支部研修会へ参加
- ・ 青森県介護支援専門員協会西北五支部研修会へ参加
- ・ 青森県ホームヘルパー連絡協議会西北五支部研修会へ参加
- ・ 西北五広域連合自立支援協議会へ参加